

花北青雲高

生徒はつらつ接客

チャレンジショップ開設

花巻市石鳥谷町北寺林の花北青雲高(小原和雄校長、生徒490人)の生徒によるチャレンジショップは27日、同市石鳥谷町好地の「小さな百貨店」からつとに開設され、地元住民らでにぎわった。

ビジネス情報科の1、2年生計18人が参加。陸前高田市のお菓子屋布や北海道の「熊

出没注意」などの全国の食品36点を並べ、客に説明したり試食を勧めたりしながら、笑顔で販売を行った。同町好地の中野みほ子さん(70)は「元気に頑張っていて頼もしい」と感心していた。

チャレンジショップは、石鳥谷中央通り商店街振興会と花巻商工会議所石鳥谷支所の依

頼がきっかけで昨年から実施。今回は10月18日の午前10時から午後2時に開設する。

店長の小林知宏さん(2年)は「商品販売などの学習をかね、商店街を活性化させたい」と意気込んでいる。収益の一部は被災地に寄付する予定だ。



「ありがとうございます」と笑顔で接客する花北青雲高の生徒